

平成 26 年 4 月

山形県言語聴覚士会会員各位

山形県言語聴覚士会

会 長 田 口 充

「リハビリテーション連携手帳」の活用について（お願い）

拝啓 時下の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。  
平素は当会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、山形県理学療法士会、山形県作業療法士会及び山形県言語聴覚士会では、在宅における途切れのないリハビリテーションの推進のため、平成 25 年度山形県在宅医療推進モデル事業の助成を受け、「リハビリテーション連携手帳」を作成いたしました。この手帳は、患者様、ご家族様及びリハビリテーションに関わる人たちが、長期的に患者様のリハビリテーション情報を共有できる連携ツールです。先月、何の調整もないままに、本手帳を会員の皆様のところにお送りし、大変失礼しているかと存じますが、ご容赦ください。

今後は地域リハビリテーション連携委員会に移行し、手帳に関する説明の機会を設け、また年単位で効果評価等を行う予定です。

何卒、「リハビリテーション連携手帳」の趣旨をご理解のうえ、先日お送りしました手帳の活用方法及び手帳に記載している説明によりご活用いただき、在宅におけるリハビリテーションの推進にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具